

佐久市行政改革行動計画 (令和4年度～令和8年度)

計画の位置付け

この計画は、第四次佐久市行政改革大綱の「未来的視点の導入による持続可能な行政経営の推進」という基本理念の実現に向けて、大綱の基本方針に基づき、行政改革の具体的な実施項目や改革目標を設定する中で、実際の取組に努め、改革を推進していくためのものです。

計画の期間

この計画の期間は、令和4年度から令和8年度までの5年間とします。

計画の進め方

この計画は、毎年度、佐久市行政改革推進委員会において進行状況のチェックを受けるとともに、市民に公表し、いただいた意見や提案を反映しながら、現状と課題を的確に把握する中で、必要な見直しや改善を図ります。



『第四次佐久市行政改革大綱』

行政改革の基本理念

「未来的視点の導入による持続可能な行政経営の推進」

基本体系


基本方針	主要事項	取組項目	項目名	分類	改革事項	担当部署	番号		
基本方針1 ～協働・連携による行政経営の推進～	1 市民の行政参画の推進	(1) 広報・広聴機能の充実	行政情報の積極的な提供	継続	ホームページのリニューアル	広報広聴課	1		
			広聴機能の充実	継続	ガイドラインの施行	広報広聴課	2		
		(2) 市民目線による見直し	市政への市民参加の拡充	継続	ガイドラインの施行	広報広聴課	3		
			(3) 協働体制の強化	民間諸団体との連携による協働の推進	継続	イベントの実施、積極的な情報発信	広報広聴課	4	
		消防団組織のあり方の見直し		継続	会議・訓練、消防団活動の見直し	危機管理課	5		
		班等の統合による組織の再編成							
		2 多様な主体との連携の推進	(1) 民間委託の推進	学校給食調理業務の民間委託	継続	学校給食調理業務の民間委託	学校給食課	8	
	公立保育所給食調理業務の民間委託			継続	公立保育所給食調理業務の民間委託	子育て支援課	9		
	(2) 広域行政の推進		佐久地域定住自立圏の推進	継続	定住自立圏ビジョンの見直し	企画課	10		
	基本方針2 ～スマート自治体の実現～	1 自治体DXの推進	(1) ICTの活用と業務プロセスの見直し	文書管理システムの導入	新規	文書管理システムの導入による事務効率化	総務課	11	
窓口業務の改善と充実				新規	総合窓口システムの導入及び市民課窓口のレイアウトの変更	情報政策課	12		
ICTの活用と業務プロセスの見直し				継続	RPA活用による事務効率化	情報政策課	13		
窓口業務等における情報システムの標準化				新規	自治体情報システムの標準化	情報政策課	14		
2 利便性の向上とセキュリティの確保		(1) ICTの活用による市民サービスの向上	ICTの活用による市民サービスの向上	継続	LINE公式アカウントを用いたサービスの充実	情報政策課	15		
			公正で適正な入札契約制度の推進	継続	電子入札の対象範囲の拡大	契約課	16		
			入札参加システムの導入						
		(2) 情報のセキュリティ管理の徹底	情報のセキュリティ管理の徹底	継続	情報セキュリティポリシーの最適化	情報政策課	17		
			基本方針3 ～持続可能な財政経営の追求～	1 自立した健全な財政基盤の確立	(1) 市税、保険料及び使用料などの収納率の向上	事務事業評価シートにより進捗管理			
						経営的視点による公有財産の適正な管理の実施	継続	公有財産の売却処分等の推進	財政課
(2) 自主財源の確保	新たな自主財源の確保	継続			ネーミングライツの導入	企画課	19		
	企業誘致の推進	継続			工業団地造成及び企業誘致の方法	商工振興課	20		
2 行政の役割の重点化	(1) 行政評価システムの重点的な活用	行政評価システムの見直し		継続	行政評価システムの見直し	企画課	21		
		保健事業の推進		継続	特定健診要因調査に基づく新たな取組の実施	健康づくり推進課	22		
		公共交通体系の再編		継続	新たな公共交通体系による運行	生活環境課	23		
		アーティストバンク事業について		継続	アーティストバンク事業の検証	文化振興課	24		
	(2) 補助金などの現状把握と見直し	補助金などの現状把握と見直し		継続	補助金等外部評価の実施及び補助金の見直し	企画課	25		
		有機農産物認証負担金の見直し		新規	認証制度の廃止	日田支所経済建設環境係	26		
3 公共施設マネジメントの推進	(3) 地方公営企業及び外郭団体の改革	外郭団体の見直し	継続	土地開発公社の解散	企画課	27			
		継続的な健全経営と良質で安定した医療の提供	継続	医療体制の充実	浅間総合病院総務課	28			
		水洗化の普及促進と継続的な健全経営の実現	継続	効率的な施設整備、維持と水洗化による快適な生活環境の提供	下水道課	29			
		公共施設等の適性化の推進	継続	「公共施設等総合管理計画」及び「個別施設計画」の改訂	企画課	30			
	(1) 公共施設等の適正化	霊園管理のあり方の見直し	継続	霊園の管理手法の検討	日田支所経済建設環境係	31			
		近代化施設の地元区等への移譲	新規	ガイドラインの作成	農政課	32			
		佐久市近代美術館の展覧会の運営の見直し	継続	18歳未満の観覧料の見直し	近代美術館	33			
		生活排水処理施設の統廃合の推進	継続	統廃合計画の遂行	下水道課	34			
(2) 公民連携のさらなる普及と新たな手法の研究	PPP/PFIの活用	継続	PFIに関する内部規定の策定の検討	企画課	35				
	基本方針4 ～効率的・効果的な行政体制の整備～	1 市職員の意欲と資質向上を促す環境の整備	(1) 人事評価制度の活用と人材育成の推進	人材育成の推進	継続	人材育成推進のための研修機会の確保	総務課	36	
人事評価結果の処遇への反映				継続	評価結果の人材育成や給与等処遇への反映	総務課	37		
(2) 課題に対する市職員の意識の向上			職員提案制度活用等の推進	継続	提案に対するインセンティブ導入の検討	企画課	38		
2 柔軟で機動的な組織体制の確立		(1) 社会変化に対応可能な組織の実現	専門性と事務量の増減に応じた職員配置	継続	専門性と事務量に応じた職員の適正配置	総務課	39		
			支所日直の見直し	新規	支所日直の廃止	企画課	40		
			各審議会の見直し	継続	審議会見直し指針の策定	企画課	41		
			(2) 効率的・効果的かつ適正な事務の執行	監視機能の強化	継続	内部統制制度導入の検討	企画課	42	

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	1	区分	1-1-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	行政情報の積極的な提供				
現状と課題	ホームページ等による、情報発信の一層の充実が求められるとともに、新たな情報提供方法についての検討が必要である。				
担当部署	企画部 広報広聴課 広報係			分類	継続

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	ホームページのリニューアル			効果測定	指標設定
目標	情報を迅速に、分かりやすく提供できるよう、ホームページの見やすさの向上を図るとともに必要に応じて、ホームページのリニューアルを行う。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	アンケート調査等によるニーズ把握	プロポーザルの実施	構築・運用開始			
	実績	達成					
	備考	-					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 6 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	市ホームページの訪問者数（令和3年度実績：1,320,000人）					
	目標値	1,350,000人	1,800,000人	1,800,000人	1,850,000人	1,900,000人	
	実績値	1,921,845人					
	備考	新型コロナウイルス感染症の感染拡大期に訪問者数が増加した					
財政効果額（千円）							
計画改訂年度	令和 5 年度	改訂内容	長野県SC（セキュリティクラウド）の仕様変更により、集計方法を変更したため、訪問者数が増加したことから目標値を変更した。				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	2	区分	1-1-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	広聴機能の充実				
現状と課題	より多くの市民から意見を聴取するため、広聴活動の充実を図る必要がある。				
担当部署	企画部広報広聴課広聴市民活動係	分類	継続		

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	ガイドラインの施行			効果測定	指標設定
目標	佐久市型情報公開制度の徹底とともに、その過程におけるパブリックコメントを補完する意見聴取を促進する。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	多様な意見聴取方法の整理・検討	ガイドライン施行				
	実績	一部達成					
	備考	他市事例の調査					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 6 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	市民等と市との協働事業報告における「情報交換・意見交換」件数（令和3年度実績：5件）					
	目標値	5件	7件	8件	9件	10件	
	実績値	7件					
	備考						
財政効果額（千円）							
計画改訂年度	令和 5 年度	改訂内容	ガイドラインの検討を継続中のため達成見込年度を令和5年度から令和6年度に変更				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	3	区分	1-1-(2)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	市政への市民参加の拡充				
現状と課題	市政の課題や新規事業について市民とともに検討するなど、市民が行政と協働してより良いまちづくりに取り組むため、多様な方法による市民参画を推進する必要がある。				
担当部署	企画部広報広聴課広聴市民活動係	分類	継続		

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	ガイドラインの施行			効果測定	指標設定
目標	地域課題や新規事業について検討する際に、市民とともに考える機会を増やす。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	企画段階からの市民参画機会の創出方法の検討	ガイドライン施行				
	実績	一部達成					
	備考	他市事例を調査					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 6 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	市民等と市との協働事業報告における「企画段階からの参画・政策提言」件数（令和3年度実績：6件）					
	目標値	6件	7件	8件	9件	10件	
	実績値	4件					
	備考						
財政効果額（千円）							
計画改訂年度	令和 5 年度	改訂内容	ガイドラインの検討を継続中のため達成見込年度を令和5年度から令和6年度に変更				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	4	区分	1-1-(3)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	民間諸団体との連携による協働の推進				
現状と課題	多様な主体の連携・協力による協働のまちづくりを推進するため、担い手となる団体を結び付けるネットワークづくりが必要である。				
担当部署	企画部広報広聴課広聴市民活動係	分類	継続		

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	イベントの実施、積極的な情報発信			効果測定	指標設定
目標	市民活動サポートセンターにおけるイベント・講座や、取材活動・SNSによる情報発信を通じて、センターへの登録団体を増やし、協働を生み出す土壌をつくる。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	イベント実施、情報発信					
	実績	達成					
	備考	市民活動交流会・各種講座の実施、機関紙・SNSでの情報発信					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)		達成見込年度	令和 8 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	市民活動サポートセンターへの登録団体を増やす。(令和3年度実績：219団体)					
	目標値	224団体	232団体	234団体	239団体	244団体	
	実績値	232団体					
	備考	新野沢会館移転に伴い、センターの認知度が向上した					
財政効果額(千円)							
計画改訂年度	令和 5 年度	改訂内容	令和4年度の実績が想定より多かったため、令和5年度の目標値を上方修正した。				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	5	区分	1-1-(3)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	消防団のあり方の見直し				
現状と課題	地域の現状等を勘案しながら、消防団の班等組織の統合や再編成を図る。また、サラリーマン化等を勘案しながら、消防団活動の効率化を図る。				
担当部署	総務部危機管理課消防団係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	会議・訓練等、消防団活動の見直し			効果測定	指標設定
目標		会議、ポンプ操法大会等の見直しによる負担軽減と、実情に即した訓練実施等により消防力の向上を図る。					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	ポンプ操法大会出場隊の縮小、会議時間の短縮、実災害に即した訓練実施等					
	実績	一部達成					
	備考	火災対応訓練、水防訓練等実施					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 8 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	ポンプ操法大会出場隊の縮小（直近開催(令和元年度)実績：23分団〔小型ポンプ：23台・ポンプ車：14台〕）					
	目標値	12分団 (小型：8台・車4台)	12分団 (小型：8台・車4台)	12分団 (小型：8台・車4台)	12分団 (小型：8台・車4台)	12分団 (小型：8台・車4台)	
	実績値	中止					
	備考	新型コロナウイルス感染症対策のため中止					
財政効果額（千円）							
計画改訂年度		令和 年度	改訂内容				

枝番	2	改革事項	班等の統合による組織の再編成			効果測定	指標設定
目標		団員減少による地域防災力の低下を防ぐため、班等組織を統合・再編成を図る。					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	消防団員の条例定数の見直し準備	消防団員の条例定数の見直し(1,842人→1,600人)				
	実績	一部達成					
	備考	条例改正、一部班等組織統合					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 5 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	消防団員数の維持（令和4年4月1日現在：1,540人）					
	目標値	1,600人	1,600人	1,600人	1,600人	1,600人	
	実績値	1,550人					
	備考	R5.4.1時点					
財政効果額（千円）							
計画改訂年度		令和 年度	改訂内容				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	6	区分	1-1-(3)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	道路施設及び駅前広場のアダプトシステム*事業の促進				
現状と課題	民間活力をより利用することで、施設の維持向上及び行政コストの削減を図り、道路施設及び駅前広場の利便性や安全性を効率的に実現する必要がある。				
担当部署	建設部土木課管理係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	新たな情報発信による事業の推進			効果測定	指標設定
目標		アダプトシステム事業に対して理解していただくよう広報など工夫しつつ情報を発信し、その普及を推進する。					
年次計画（改革事項）	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	広報等による事業周知に加えSNS等を活用した周知活動を行うことで幅広く事業の普及啓発を図り、参加団体を募る。 また、各区が里親として美化活動を行うことが効果的と考えられるため、区長携帯に対しオクレンジャーを通じた周知活動などを行うことで事業の推進を図る。					
	実績	一部達成					
	備考	各区長に対し、オクレンジャーによる普及啓発を図る予定でいたものの、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、年度途中ではなく、新年度早期に啓発することが効果的であると判断し、当年度における啓発を見送ったため、一部達成とした。					
	開始年度	令和 4 年度	（経過年数 1 年）			達成見込年度	令和 8 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	道路施設及び駅前広場のアダプトシステム事業の新規参加団体数（令和3年度実績：全 17 団体、新規加入 1 団体）					
	目標値	1 団体	1 団体	1 団体	1 団体	1 団体	
	実績値	1 団体					
	備考	-					
財政効果額（千円）							
計画改訂年度		令和 年度	改訂内容				

※アダプトシステム：「里親制度」とも呼ばれ、地域住民団体などが道路や公園などを「里親」として施設管理者と協定を交わし、ボランティアで歩道、植樹帯、公園などの美化活動を行う制度。施設管理者は、里親への清掃用具の貸与などを行い、アダプト活動支援する。

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	7	区分	1-1-(3)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	公園のアダプトシステム※事業の推進				
現状と課題	緑のまちづくり推進のため、市民と行政が協働する取り組みが必要である。				
担当部署	建設部 公園緑地課 公園管理係			分類	継続

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	新たな情報発信による事業の推進			効果測定	指標設定
目標		緑のまちづくりのため、公園のアダプトシステム事業について、広報などを工夫しつつ、その普及を推進する。					
年次計画（改革事項）	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	広報等による事業周知に加えSNS等を活用した周知活動を行うことで幅広く事業の普及啓発を図り、参加団体を募る。 また、各区が里親として美化活動を行うことが効果的と考えられるため、区長携帯に対しオクレンジャーを通じた周知活動などを行うことで事業の推進を図る。					
	実績	一部達成					
	備考	各区長に対し、オクレンジャーによる普及啓発を図る予定していたものの、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、年度途中ではなく、新年度早期に啓発することが効果的であると判断し、当年度における啓発を見送ったため、一部達成とした。					
	開始年度	令和 4 年度（経過年数 1 年）	達成見込年度	令和 8 年度			
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	公園アダプトシステム事業の新規参加団数（令和3年度実績：全32団体、新規加入2団体）					
	目標値	1団体	1団体	1団体	1団体	1団体	
	実績値	0団体					
	備考	団体の新規加入に向けて引き続き周知を行う。					
財政効果額（千円）							
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

※アダプトシステム：「里親制度」とも呼ばれ、地域住民団体などが道路や公園などを「里親」として施設管理者と協定を交わし、ボランティアで歩道、植樹帯、公園などの美化活動を行う制度。施設管理者は、里親への清掃用具の貸与などを行い、アダプト活動を支援する。

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	8	区分	1-2-(1)	評価実施年度	令和	年度
項目名	学校給食調理業務の民間委託					
現状と課題	安心・安全とともに、食育の一環としての給食の充実と効率化を図るため、給食事業のあり方について見直していく必要がある。					
担当部署	学校教育部 学校給食課			分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	学校給食調理業務の民間委託			効果測定	財政効果額
目標	給食調理業務の民間委託に対する不安を解消するため、保護者、地域住民等に説明の機会を設け実施時期について判断する。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	保護者・地域住民等への説明、パブリックコメントの実施					
	実績	一部達成					
	備考	先進市の視察を実施し、課題把握に取り組んでいる。					
	開始年度	令和 2	年度 (経過年数 年)			達成見込年度	令和 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額(千円)	0						
計画改訂年度	令和	年度	改訂内容				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	9	区分	1-2-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	公立保育所給食調理業務の民間委託				
現状と課題	公立保育所給食調理業務の民間委託について検証を進める必要がある。				
担当部署	福祉部子育て支援課保育係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	公立保育所給食調理業務の民間委託			効果測定	財政効果額
目標		公立保育所給食調理業務の民間委託について検証を進め、民間委託を実施する。					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	保護者・地域住民等への説明、パブリックコメントの実施					
	実績	一部達成					
	備考	実施他市町村への視察準備として、調理員からの意見集約					
	開始年度	令和 2 年度	(経過年数 3 年)			達成見込年度	令和 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額（千円）							
計画改訂年度		令和 年度	改訂内容				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	10	区分	1-2-(2)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	佐久地域定住自立圏の推進				
現状と課題	佐久市が中心市としての役割を果たし、関係市町村と連携して、さらなる市民サービスの展開、圏域の定住人口の確保、また地域の活性化を図っている。連携事業を実施する際に経費が発生する場合の関係市町村との費用負担の調整が必要となる。				
担当部署	企画部 企画課 企画調整係		分類	継続	

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	定住自立圏ビジョンの見直し			効果測定	指標設定
目標	令和8年度の「定住自立圏ビジョン」の改訂に向けて検討を進める。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	「定住自立圏共生ビジョン」の進捗管理					定住自立圏ビジョンの改訂
	実績	達成					
	備考	-					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 8 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	定住自立圏構成市町村が協力・連携して取り組む事業数（令和3年度実績：34事業）					
	目標値	33事業	33事業	33事業	33事業	33事業	
	実績値	33事業					
	備考	-					
財政効果額（千円）							
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	11	区分	2-1-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	文書管理システムの導入				
現状と課題	公文書の作成から起案、決裁、施行、保存、廃棄に至る一連の業務については、紙で行うことが前提となっており、業務の効率化、文書の適正管理、ペーパーレス及びテレワーク等の実現を図る上で支障となっている。				
担当部署	総務部総務課文書法規係	分類	新規		

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	文書管理システムの導入による事務効率化			効果測定	指標設定
目標	電子決裁機能付きの文書管理システムの導入により、公文書の作成から廃棄に至る一連の業務を電子化し、事務の効率化及び公文書の適正管理を実現する。						
年次計画（改革事項）	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	先行事例調査、課題整理	調達仕様書の検討（or 共同調達エントリー）、当初予算要求、調達準備、導入準備（公文書の棚卸し）	契約、新システム構築、公文書の棚卸し、文書取扱規程・文書保存分類基準表・決裁区分等の見直し	運用開始（遅くとも10月には稼働）		
	実績	達成					
	備考	先行自治体を視察し、次年度以降導入までの課題を整理した					
	開始年度	令和 4 年度	（経過年数 1 年）			達成見込年度	令和 7 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	電子決裁率（※文書管理システム適用範囲内における電子決裁率）					
	目標値	—	—	—	40%	80%	
	実績値	—	—	—			
	備考	—					
財政効果額（千円）							
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	12	区分	2-1-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	窓口業務の改善と充実				
現状と課題	窓口業務について、より市民満足度を高めるような改善と充実が必要である。				
担当部署	企画部情報政策課情報システム係	分類	新規		

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	総合窓口システムの導入及び市民課窓口のレイアウトの変更			効果測定	-
目標	窓口業務の改善と充実を推進するため、総合窓口システムの導入により、来庁者の申請書の記入時間の短縮を図るとともに、市民課窓口のレイアウトを変更し、来庁者のニーズに合わせた対応を行うことで、市民サービスの向上を図る。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	総合窓口システムの導入及び市民課窓口のレイアウト変更					
	実績	達成	-	-	-	-	
	備考	-	-	-	-	-	
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)		達成見込年度	令和 4 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額(千円)							
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	13	区分	2-1-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	ICTの活用と業務プロセスの見直し				
現状と課題	限られた人員と予算の中で市民サービスの向上を目指すため、DX*（デジタル・トランスフォーメーション）を推進し、業務プロセスを根本から見直していく必要がある。				
担当部署	企画部 情報政策課 DX推進係、情報システム係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	RPA*活用による事務効率化			効果測定	指標設定・財政効果額
目標	業務プロセスを見直し、RPAの活用により事務作業の効率化を図る。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	BPR*実施、RPA活用業務検討	RPAを活用する業務の追加				
	実績	達成					
	備考	-					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 8 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	新たにRPAを活用する業務数					
	目標値	2	2	2	2	2	
	実績値	2					
	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・保険料還付事務（国保医療課、高齢者福祉課） ・就学援助費給付事務（学校教育課） 					
財政効果額（千円）	575						
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

※DX：ICT（情報通信技術）の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

※AI：人工知能。大まかには「知的なコンピュータプログラムを作る科学と技術」とされている。アーティフィシャルインテリジェンス（Artificial Intelligence）の略

※RPA：パソコンのマウスやキーボードのソフトウェアによる自動操作。ロボティクスプロセスオートメーション（Robotic Process Automation）の略


※BPR：業務プロセス全体について、詳細に分析・評価・改善を行うことを通じて、抜本的な業務効率化と利便性向上の双方を実現する取組ビジネスプロセスリエンジニアリング（Business Process Re-engineering）の略

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	14	区分	2-1-(2)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	窓口業務等における情報システムの標準化				
現状と課題	これまで業務システムは、市単独で導入・機能カスタマイズ等を行ってきたため、維持管理や制度改正時の改修等において個別対応を余儀なくされ負担が大きいことから、国が進めている自治体業務システムの標準化に対応する必要がある。				
担当部署	企画部情報政策課情報システム係	分類	新規		

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	自治体情報システムの標準化			効果測定	財政効果額
目標	国の進める自治体業務システムの標準化に対応するため、標準仕様に基づくシステムを導入する。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	システム比較分析 移行計画策定	標準仕様に基づく 業務フロー見直し	システム改修 データ移行	運用開始		
	実績	一部達成					
	備考	比較分析に係る経費の 予算化 (R5当初)					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 7 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額(千円)	-						
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	15	区分	2-2-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	I C Tの活用による市民サービスの向上				
現状と課題	各種行政情報の伝達や手続等のデジタル化を進めているが、誰もが使いやすく、内容も充実させることで市民サービスの向上を目指していく必要がある。				
担当部署	企画部 情報政策課 DX推進係		分類	継続	

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	LINE公式アカウントを用いたサービスの拡充			効果測定	指標設定
目標	LINE公式アカウントを用いた各種サービスを充実させ、利用者を増加させる。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	サービスメニューの検討・開発・運用					
	実績	達成					
	備考	イベント予約、アンケートの実施等、37項目の見直しを実施					
	開始年度	令和 2 年度	(経過年数 3 年)			達成見込年度	令和 8 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	LINE公式アカウントを用いた各種サービスへのアクセス件数 (令和3年9月～令和4年3月実績：104,713件)					
	目標値	180,000件	270,000件	280,000件	290,000件	300,000件	
	実績値	255,065件					
	備考	コンテンツの追加等により、アクセス件数が大幅に増加した。					
財政効果額(千円)							
計画改訂年度	令和 5 年度	改訂内容	アクセス件数の増加が、想定を上回っているため目標値を修正した。				


佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	16	区分	2-2-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	公正で適正な入札契約制度の推進				
現状と課題	入札・契約の透明性・競争性・利便性を図るため、引き続き公正で適正な入札・契約制度について検討すると共に、より社会情勢に対応する入札・契約方法に見直すため、電子入札の対象範囲拡大や入札参加資格審査のシステム化を行う必要がある。				
担当部署	企画部契約課契約係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	電子入札の対象範囲の拡大			効果測定	財政効果額
目標	現在、指名競争入札、一般競争入札を対象としている電子入札について、随意契約まで対象を拡大する。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	電子入札システム改修 運用開始					
	実績	達成					
	備考	システム改修を行い、12月より電子入札にて対応可能とした。					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)		達成見込年度	令和 4 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額(千円)	-	118	118	118	118		
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					


枝番	2	改革事項	入札参加資格審査システムの導入			効果測定	財政効果額
目標	長野県及び県内市町村との共同利用で入札参加資格審査システムを導入し、入札参加資格受付及び審査を一本化する。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	システム調達(県) 仕様・制度調整(市)	システム開発(県) 仕様・制度調整(市)	運用開始			
	実績	達成					
	備考	長野県及び県内市町村と調整を行った。					
	開始年度	令和 3 年度	(経過年数 2 年)		達成見込年度	令和 6 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額(千円)	-	-	4860	1880	1880		
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	17	区分	2-2-(2)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	情報のセキュリティ管理の徹底				
現状と課題	マイナンバー制度の導入などにより市の運営に必要な情報の管理徹底が必要不可欠であることから、これまで以上に強固な情報セキュリティ対策が必要である。				
担当部署	企画部情報政策課情報システム係	分類	継続		

2. 目標及び実績

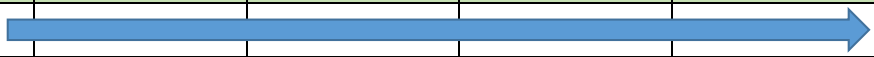
枝番	1	改革事項	セキュリティポリシーの最適化			効果測定	指標設定
目標	情報資産の安全かつ適切な管理ために、「佐久市情報セキュリティポリシー」について、適宜、見直し・更新を行う。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	見直し・更新					
	実績	達成					
	備考	-					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 8 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	情報セキュリティインシデントの発生件数（令和3年度実績：0件）					
	目標値	0件	0件	0件	0件	0件	
	実績値	0件					
	備考	-					
財政効果額（千円）							
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	18	区分	3-1-(2)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	経営的視点による公有財産の適正な管理の実施				
現状と課題	公有財産は良好な状態を保ちながら、可能なものについては貸付や売却処分等を進める必要がある。				
担当部署	総務部財政課管財係		分類	継続	

2. 目標及び実績



枝番	1	改革事項	公有財産の売却処分の推進			効果測定	財政効果額
目標		自主財源を確保するため、処分可能な公有財産について、一般競争入札やインターネットオークション等により売却処分を進める。					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	売却処分の実施 					
	実績	達成					
	備考	18件、6,147.91㎡の売却処分を行った。					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 8 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額（千円）		50,360					
計画改訂年度		令和 年度	改訂内容				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	19	区分	3-1-(2)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	新たな自主財源の確保				
現状と課題	厳しい経済状況の中、市税等による自主財源の確保に加え、新たな自主財源の確保を検討していく必要がある。				
担当部署	企画部 企画課 行政改革係			分類	継続

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	ネーミングライツ*の導入			効果測定	指標設定・財政効果額
目標		公共施設のネーミングライツ導入について検討を進める。					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	情報収集・対象施設の検討		プロポーザルの実施	新たな対象施設の検討 プロポーザルの実施		
	実績	達成					
	備考	先進事例の調査等を行った。					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)		達成見込年度	令和 8 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	ネーミングライツの新規導入施設数(累計)					
	目標値	-	-	1施設	1施設	1施設	
	実績値	-					
	備考	-					
財政効果額(千円)		-					
計画改訂年度		令和 年度	改訂内容				

※ネーミングライツ：公共施設の名前（愛称）を付与する命名権と、付帯する諸権利のこと。スポーツ施設などに企業名や社名ブランドをつけることで、市にとっては、命名権の販売によって収入が得られるメリットがあり、命名権を購入する企業にとっては、宣伝効果が見込まれる。

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	20	区分	3-1-(2)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	企業誘致の推進				
現状と課題	市が所有する工業団地が無いことから、企業誘致を推進するための新たな工業団地整備が必要であるとともに、雇用の創出と地域経済の活性化により、自立した財政基盤を確立する必要がある。				
担当部署	経済部 商工振興課 工業振興・産業立地推進係	分類	継続		

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	工業団地造成及び企業誘致の方法			効果測定	-
目標	工業団地造成及び企業誘致の方法、企業の立地動向などについて、長野県や金融機関、大手ゼネコンなどと連携を図り、情報収集するとともに官民一体となった取り組みを推進する。						
年次計画（改革事項）	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	関係団体・民間等からの情報収集	造成方法及び企業誘致の方向性の決定	造成に向けた設計等及び官民一体となった企業誘致の実施	造成の開始及び立地企業の選定		
	実績	達成					
	備考	長野県東京事務所産業立地推進役や大手ゼネコン、デベロッパーから情報収集を行った					
	開始年度	令和 4 年度	（経過年数 1 年）		達成見込年度	令和 7 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額（千円）							
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	21	区分	3-2-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	行政評価システムの見直し				
現状と課題	行政評価の結果の活用が十分に図られおらず、職員の事務負担も大きいことから、行政評価システムの活用やあり方について検証していく必要がある。				
担当部署	企画部 企画課 行政改革係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	行政評価システムの見直し			効果測定	-	
目標	先進地の事例等を参考とし、「行政評価システム」の活用や簡素化等を含め、様々な角度から、行政評価システムのあり方について検討する。							
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8		
	行動内容	情報収集・ 先進事例の研究				方向性の決定	見直しの実施	
	実績	達成						
	備考	県内19市の状況等について情報収集を行った。						
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 8 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8		
	指標							
	目標値							
	実績値							
	備考							
財政効果額(千円)								
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容						

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	22	区分	3-2-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	保健事業の推進				
現状と課題	保健予防の観点から、健（検）診受診率の向上などの保健事業の推進を図る				
担当部署	市民健康部 健康づくり推進課 健診推進係	分類	継続		

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	特定健診要因調査に基づく新たな取組の実施		効果測定	指標設定
目標		要因調査の分析結果を踏まえ40代・50代の新規受診者の増加を図るために、既存事業の改善や新規事業への取り組みを行い受診率向上に繋げる。				
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8
	行動内容	特定健診要因調査	調査の検証	検証結果に基づき新たな取組を開始	→	
	実績	達成				
	備考	特定健診要因調査を実施した。				
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)		達成見込年度	令和 8 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8
	指標	佐久市データヘルス計画に基づく特定健診受診率（令和2年度実績：40.3%）				
	目標値	51%	53%	第3期データヘルス計画	→	
	実績値	47.3%				
	備考	令和3年度実績値				
財政効果額（千円）						
計画改訂年度		令和 年度	改訂内容			

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	23	区分	3-2-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	公共交通体系の再編				
現状と課題	多様なニーズへの対応や利便性の向上、運行の最適化を目指し、まちづくりと連携した地域公共交通を運行する必要がある。				
担当部署	環境部生活環境課生活公共交通係		分類	継続	

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	新たな公共交通体系による運行		効果測定	指標設定
目標	新たなデマンド交通の実証運行から本格運行への移行及び利便性向上のためのバス運行内容の見直しを行う。					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8
	行動内容	新たなデマンド交通実証運行実施、バス運行内容の見直し	新たなデマンド交通本格運行開始、バス運行内容の見直し			
	実績	達成				
	備考	実証運行により、課題の抽出及び改善を行う				
	開始年度	令和 3 年度	(経過年数 2 年)		達成見込年度	令和 5 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8
	指標	新たなデマンド交通及びバスの利用者数（令和3年度実績：92,366人）				
	目標値	92,400人	128,000人	129,000人	130,000人	131,000人
	実績値	126,965人				
	備考	デマンド 25,254人増 バス 9,345人増				
財政効果額（千円）						
計画改訂年度	令和 5 年度	改訂内容	利用者数の増加が、想定を上回っているため目標値を修正した。			

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	24	区分	3-2-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	アーティストバンク事業について				
現状と課題	アーティストバンクについては新規登録者は微増であり、活用者件数も少ないため事業の在り方について4年に一度程度で検証する必要がある。				
担当部署	社会教育部 文化振興課 文化振興係		分類	継続	

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	アーティストバンク事業の検証			効果測定	指標設定
目標		市民の方が文化芸術活動を行う機会のほか、鑑賞する機会を充実させることで、文化芸術を楽しむ心を育てる。					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	HPにてアーティストの募集や情報の公開		登録者全員に対しアンケートを実施、効果検証を図る	事業形態の見直し（廃止を含む）	-	
	実績	達成					
	備考	HPによる公開のほか、文化関連施設に一覧台帳を設置し周知を広める。					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)		達成見込年度	令和 8 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	アーティストバンクへの新規登録者数（令和3年度実績：3名、全体130名）					
	目標値	2名	2名	2名	2名	-	
	実績値	新規0名 (△2名、全体128名)					
	備考	条件を市内在住者等に変更し、登録者を限定したことから目標数に到達しなかった。					
財政効果額（千円）							
計画改訂年度		令和 年度	改訂内容				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1 基本情報

番号	25	区分	3-2-(2) (1-1-(2))	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	補助金等の現状把握と見直し				
現状と課題	補助金等評価シートに基づき、各課等における内部評価を実施するとともに、市民目線による外部評価を着実に実施し、補助金等の見直しを図る必要がある。				
担当部署	企画部 企画課 行政改革係		分類	継続	

2 目標及び実績

枝番	1	改革事項	補助金等外部評価の実施及び補助金の見直し			効果測定	指標設定・財政効果額
目標		補助金等評価シートに基づき、全ての対象補助金等について、令和8年度までに外部評価を計画的に実施するとともに、補助金等の見直しを行う。					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	外部評価を含む補助金等の見直しの実施					
	実績	達成					
	備考	-					
	開始年度	令和 3 年度	(経過年数 2 年)			達成見込年度	令和 8 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	補助金等外部評価の実施数。(令和3年度実績：15件)					
	目標値	18件	18件	15件	15件	10件	
	実績値	18件					
	備考	拡充 : 1件 現行どおり : 13件 手法等の見直し : 2件 廃止 : 2件					
財政効果額(千円)		6,226					
計画改訂年度		令和 5 年度	改訂内容	新規補助金の創設等に伴い、補助金数が増加したため目標値を変更した。			

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	26	区分	3-2-(2)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	有機農産物認証負担金の見直し				
現状と課題	JAS法の改正により審査基準等の見直しが図られたこともあり、「有機の里 うすだ特別栽培農産物認証制度」は、平成25年以降申請者はなく、当認証制度の在り方について検討する必要がある。				
担当部署	総務部 臼田支所 経済建設環境係		分類	新規	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	認証制度の廃止			効果測定	財政効果額
目標	今年度中に「有機の里 うすだ特別栽培農産物認証制度」及び負担金廃止について、佐久市有機農業研究協議会にて協議する。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	佐久市有機農業研究協議会にて「廃止」を確認する。					
	実績	達成					
	備考	R4.4.11当協議会役員会にて「廃止」の確認が出来た。					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)		達成見込年度	令和 4 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額(千円)	100	-	-	-	-	-	
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	27	区分	3-2-(3)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	外郭団体の見直し				
現状と課題	外郭団体について、経営主体の自立性を高めることや解散等を含め、あり方を見直す必要がある。				
担当部署	企画部 企画課 土地調整係		分類	継続	

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	土地開発公社の解散			効果測定	財政効果額
目標	土地開発公社については、近年、市からの事業用地の先行取得の依頼がなくなっていることに加え、民間事業者による住宅団地造成も進んでいることから、公社として新たな住宅団地を造成する必要もなく、公社の存在意義が希薄となっている。こうした中、経費削減、派遣職員の削減や事務負担の軽減等のため、令和4年度中に土地開発公社を解散する。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	土地開発公社の解散	-	-	-	-	
	実績	達成					
	備考	R4に解散したため、R5から人件費が削減（財政効果額）					
	開始年度	平成 29 年度	(経過年数 6 年)		達成見込年度	令和 4 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額（千円）	685	-	-	-	-	-	
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	28	区分	3-2-(3)	評価実施年度	令和 4 年度
項目名	継続的な健全経営と良質で安定した医療の提供				
現状と課題	医師をはじめとする医療スタッフの確保と急激に変化する医療情勢・医療ニーズへの取組みを強化しつつ、健全経営に向け医療体制の充実を図っていく必要がある。				
担当部署	浅間総合病院総務課総務係	分類	継続		

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	医療体制の充実			効果測定	指標設定
目標		医療提供体制の向上、収益確保、費用の削減等に努める					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	地域の医療ニーズに応えるための医療体制の充実					
	実績	達成					
	備考	血管造影室の整備					
	開始年度	平成 24 年度	(経過年数 年)			達成見込年度	令和 8 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	経常収支比率（令和3年度実績：96.6%）					
	目標値	98%	99%	100%	101%	102%	
	実績値	96.7%					
	備考	コロナ禍により入院患者が減少したため、目標を達成することができなかった。					
財政効果額（千円）							
計画改訂年度		令和 年度	改訂内容				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	29	区分	3-2-(3)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	水洗化の普及促進と継続的な健全経営の実現				
現状と課題	水洗化により快適な生活環境の実現を図るとともに、施設等の老朽化に伴う更新や、人口減少に伴う収入減少に対応した長期的な展望による健全経営を維持する必要がある。				
担当部署	環境部下水道課経営管理係、排水計画係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	効率的な施設整備、維持と水洗化による快適な生活環境の提供		効果測定	指標設定
目標		戸別訪問の実施等を行い水洗化率の向上に努めるとともに、健全経営を維持する。				
年次計画（改革事項）	年度	R4	R5	R6	R7	R8
	行動内容	戸別訪問の実施及び令和3年度に改定した経営戦略に基づき健全経営を維持する。加えて経営状況の変化にあわせて戦略を見直す。				戸別訪問の実施及び令和3年度に改定した経営戦略の質の向上を図るために改定を行う。
	実績	達成				
	備考	-				
	開始年度	平成 24 年度（経過年数 11 年）	達成見込年度	令和 8 年度		
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8
	指標	水洗化率（令和3年度実績：95.1%）				
	目標値	95.3%	95.5%	95.7%	95.9%	96.1%
	実績値	95.3%	.			
	備考	-				
財政効果額（千円）						
計画改訂年度		令和 年度	改訂内容			

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	30	区分	3-3-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	公共施設等の適正化の推進				
現状と課題	将来更新費用に対応するため、公共施設等の総合かつ計画的な管理の実現が必要なことから、佐久市公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設等の適正化を着実に進める必要がある。				
担当部署	企画部 企画課 公共施設適正化推進係		分類	継続	

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	「公共施設等総合管理計画」及び「個別施設計画」の改訂			効果測定	指標設定・財政効果額
目標	令和4年3月に改訂した「佐久市公共施設等総合管理計画」及び、これに基づき策定した「個別施設計画」に基づき、人口減少や財政状況の変化などを考慮した公共施設等の適正化を推進する。 計画の進捗管理を行うとともに、適正化を図るための調整を進め、令和8年度末までに計画を見直す。						
年次計画（改革事項）	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	個別施設計画の方針を保留している11施設について、方向性を決定する	情報収集・計画改訂準備	→	計画の改訂	→	
	実績	達成					
	備考	-					
	開始年度	令和 4 年度	（経過年数 1 年）			達成見込年度	令和 8 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	実施時期が短期（令和8年度まで）となっている61施設のうち、対策を実施した施設数					
	目標値	6施設	7施設	15施設	5施設	28施設	
	実績値	6施設					
備考	-						
財政効果額（千円）	17,102 ※R3施設カルテより						
計画改訂年度	令和 5 年度	改訂内容		<ul style="list-style-type: none"> 一部の施設（コミュニティ施設）が短期から長期へと変更になったため、施設数・目標値を変更した。 効果測定について、財政効果額を追加し、対策が実施された施設の財政効果額を記載できるようにした。 			

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	31	区分	3-3-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	霊園管理のあり方の見直し				
現状と課題	臼田第1・第2霊園について、これまで使用者から徴した「永代使用料及び永代管理料」の基金等を経費に充て、直営で管理をしているが、将来の基金減少を見据え、今後の管理方法について検討する必要がある。				
担当部署	総務部 臼田支所 経済建設環境係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	霊園の管理手法の検討			効果測定	財政効果額
目標	直営で管理した場合、民間に業務を委託した場合の経費等の比較検討等により、今後の管理方針を決定する。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	管理手法を検討する。	市の方針決定				
	実績	達成					
	備考	墓地の維持管理について検討した。					
	開始年度	平成 18 年度	(経過年数 17 年)			達成見込年度	令和 5 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額(千円)	-	50	50	50	50	50	
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	32	区分	3-3-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	近代化施設の地元地区等への移譲				
現状と課題	農業近代化施設について、耐用年数が経過した施設を中心に公の施設の位置づけを廃止し、払い下げを進めていく必要がある。				
担当部署	経済部農政課農業生産振興係		分類	新規	

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	ガイドラインの作成			効果測定	-
目標	払い下げにあたりガイドラインを設定し、関係機関等と調整・協議のうえ払い下げを行う。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	ガイドライン(案)の作成	・ガイドラインの制定 ・関係機関等との調整、 協議	運用開始	→		
	実績	一部達成					
	備考	近代化施設の状況把握を実施。ガイドライン(案)作成は翌年度に実施					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)		達成見込年度	令和 6 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額(千円)							
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

第四次佐久市行政改革行動計画

1. 基本情報

番号	33	区分	3-3-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	展覧会の運営の見直し				
現状と課題	佐久市近代美術館において企画開催している展覧会は観覧者から高評価を得ているが、観覧者数は増加していない。展覧会運営方法の工夫により経費増加を抑え将来の観覧者を確保する				
担当部署	社会教育部 近代美術館 美術館係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	18歳未満観覧料の見直し			効果測定	指標設定
目標		18歳未満観覧者の利便性を向上させ美術館への関心を高めることで、将来にわたって観覧者数の増加につなげる					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	試行・観覧者意向調査 市内類似施設協議調整	18歳未満観覧無料試行 観覧者意向調査・方針決定	条例改正 18歳未満観覧無料実施			
	実績	一部達成					
	備考	観覧者意向調査については、新型コロナウイルスの状況に鑑み、令和5年度において実施する。					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 6 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	18歳未満入館者数が前年度を上回る(令和3年度大学生以下実績：1,699人、全入館者数の17.4%)					
	目標値	1,700人	1,750人	1,800人	1,850人	1,900人	
	実績値	1,289人					
	備考	改修工事休館や新型コロナウイルスの影響等で入館者数減少、18歳未満全入館者の16.7%					
財政効果額(千円)							
計画改訂年度	令和 5 年度	改訂内容	令和4年度に目標値を大幅に下回ったので改めて令和3年度数値を緩やかに上回る目標値を設定。効果確認のため18歳未満入館者割合も記載する。				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	34	区分	3-3-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	生活排水処理施設の統廃合の推進				
現状と課題	生活排水処理施設の安定的な下水道経営を図る為、処理区の統合・再編等を行う必要がある。				
担当部署	環境部下水道課排水計画係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	統廃合計画の遂行			効果測定	財政効果額
目標	安定的な下水道経営を図るため、生活排水処理施設の統廃合を進める。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	統廃合計画により、平井処理場の財産処分	平井処理区統廃合の実施設計	・平井処理区の統廃合による工事 ・常和処理場の財産処分	・平井処理区の工事 ・常和処理区統廃合の実施設計	・平井処理場の解体 ・常和処理区の統廃合による工事	
	実績	達成					
	備考	-					
	開始年度	平成 24 年度	(経過年数 11 年)			達成見込年度	令和 19 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額(千円)	-	-	-	7,000	7,000		
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	35	区分	3-3-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	PPP/PFI*の活用				
現状と課題	民間のノウハウ等をより一層有効に活用するため、PPP/PFIの活用が求められている。				
担当部署	企画部 企画課 行政改革係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	PFIに関する内部規定の策定の検討			効果測定	-	
目標	民間業者との適切な役割分担を実現するため、PPPなどの公民連携の先進的な取組や、PFI手法を活用した公共施設等の整備、運営などについて、活用事例などを研究し、ノウハウなどの情報の共有を図る。 PFIについては、人口20万以上の都市に要請されている「優先的検討規程」に準じた内部規定などの検討も進める。							
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8		
	行動内容	情報収集・ 内部規定の策定検討	→			内部規定の策定	→	
	実績	達成						
	備考	先進事例等の情報収集を行った。						
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)			達成見込年度	令和 8 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8		
	指標							
	目標値							
	実績値							
	備考							
財政効果額(千円)								
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容						

※PPP：公民が連携して公共サービスの提供を行う、新しい官民協力の手法のこと。「Public Private Partnership」の略


※PFI：公共部門が実施していた公共施設等の運営などを民間の資金やノウハウを活用し、民間事業者主導で実施することによって効率的・効果的な公共サービスの提供を図ること。「Private Finance Initiative」の略

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	36	区分	4-1-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	人材育成の推進				
現状と課題	職員自らが意欲を持って専門性や能力を開発・向上させるための自己啓発意欲を醸成させる必要がある。				
担当部署	総務部総務課人事係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	人材育成推進のための研修機会の確保			効果測定	指標設定
目標		各種研修を実施するとともに、自発的な研修に対して支援する。					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	人材育成基本方針に基づき、人材育成を推進する。 					
	実績	達成					
	備考	—					
	開始年度	平成 18 年度	(経過年数 17 年)		達成見込年度	令和 8 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	人事係主催の自発的な独自研修の年間開催数（令和3年度実績：17件）					
	目標値	24件	24件	24件	24件	24件	
	実績値	24件					
	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・精神、発達障害者しごとサポート養成講座 ・フェムテック研修 ・再任用職員研修ほか 					
財政効果額（千円）							
計画改訂年度		令和 年度	改訂内容				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	37	区分	4-1-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	人事評価結果の処遇への反映				
現状と課題	人事評価制度の有効活用のため、評価結果を人材育成や給与等処遇へ反映させる必要である。				
担当部署	総務部総務課人事係		分類	継続	

2. 目標及び実績


枝番	1	改革事項	評価結果の人材育成や給与等処遇への反映			効果測定	-
目標	適正な評価を実施するための研修の実施や、評価結果を処遇に反映することで、より効果的に活用する。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	職員の意欲や能力の向上のため、人事評価結果を人材育成や給与等処遇へ反映させる。 					
	実績	達成					
	備考	-					
	開始年度	平成 18 年度	(経過年数 17 年)		達成見込年度	令和 8 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額(千円)							
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	38	区分	4-1-(2)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	職員提案制度活用の推進				
現状と課題	職員の意識高揚や、データやコストの削減見込みを求めるなど、職員提案制度の活性化や、質の高い提案の提出につながるような、改善の工夫を図る必要がある。				
担当部署	企画部 企画課 行政改革係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	提案に対するインセンティブ導入の検討		効果測定	指標設定
目標	職員提案制度の活性化及び提案の質の向上を図るため、優秀提案等に対するインセンティブの導入について検討する。					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8
	行動内容	情報収集	方針の決定	インセンティブの導入		
	実績	達成				
	備考	県内19市の状況等の情報収集を行った。				
	開始年度	平成 29 年度	(経過年数 6 年)		達成見込年度	令和 5 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8
	指標	職員提案の提出件数（令和3年度実績：14件、過去5年間の平均：7.4件）				
	目標値	9件	11件	13件	15件	17件
	実績値	15件				
	備考	優秀提案：0件				
財政効果額（千円）						
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	39	区分	4-2-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	専門性と事務量の増減に応じた職員配置				
現状と課題	機構改革、業務見直し等の状況により、職員の適性配置を常に継続していく必要がある。				
担当部署	総務部総務課人事係	分類	継続		

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	専門性と事務量に応じた職員の適正配置			効果測定	指標設定
目標		各課からの配置要望や職員の能力・経験等を総合的に考慮し、自己申告制度を反映させた職員配置を行う。					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	自己申告制度の見直しを行い、職員の能力等を把握し、適材適所な職員配置を行う。 					
	実績	達成					
	備考	-					
	開始年度	平成 18 年度	(経過年数 17 年)		達成見込年度	令和 8 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標	見直しを行った自己申告制度を活用した職員配置件数（令和3年度実績：4件）					
	目標値	4件	10件	10件	10件	10件	
	実績値	20件					
	備考	-					
財政効果額（千円）							
計画改訂年度	令和 5 年度	改訂内容	対象者拡大により申告件数が増加したため、目標値変更。				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	40	区分	4-2-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	支所日直の見直し				
現状と課題	市内3支所の休日における日直業務は、職員が直営で行っているが、職員の負担軽減や働き方改革の視点から見直しが必要である。				
担当部署	企画部 企画課 行政改革係		分類	新規	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	支所日直の本庁日直への統合			効果測定	財政効果額
目標		関係課との調整を行い、職員の負担軽減のため、支所日直業務を廃止する。					
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	方針の決定	支所日直の本庁日直への統合	-	-	-	
	実績	達成					
	備考	支所日直について、令和5年4月から本庁日直へ統合する方針を決定した。					
	開始年度	令和 4 年度	(経過年数 1 年)		達成見込年度	令和 5 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額（千円）		-	1,881	-	-	-	
計画改訂年度		令和 年度	改訂内容				

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	41	区分	4-2-(1)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	各審議会の見直し				
現状と課題	役割が重複している審議会等について、統合を図るなど、より効果的な審議会の設置と運用を図る必要がある。				
担当部署	企画部 企画課 行政改革係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	審議会の見直し指針の策定			効果測定	-
目標	各審議会の状況を把握し、情報の共有を図るなどにより、委員の重複や審議会の統合等、各審議会の事務局による自主的な改善が図られるような仕組みを構築する。						
年次計画 (改革事項)	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	情報収集	➡	見直し指針の策定	審議会の状況について、全庁に共有	➡	
	実績	達成					
	備考	先進事例の調査等を行った。			審議会の状況を調査し、全庁に共有することで、自主的な見直しを促す。		
	開始年度	平成 24 年度	(経過年数 11 年)		達成見込年度	令和 6 年度	
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額(千円)							
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

佐久市行政改革行動計画（R4～R8）

1. 基本情報

番号	42	区分	4-2-(2)	評価実施年度	令和 5 年度
項目名	監視機能の強化				
現状と課題	地方分権の推進に伴い、市の役割と責任が増大していることから、より適正な事務処理の確保のため、内部統制*制度の導入なども含めた監視機能をより強化していく必要がある。				
担当部署	企画部 企画課 行政改革係		分類	継続	

2. 目標及び実績

枝番	1	改革事項	内部統制制度の導入の検討			効果測定	-
目標	都道府県及び指定都市以外では、努力義務とされている内部統制制度について、国の動きを注視しながら、導入について検討を進める。						
年次計画（改革事項）	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	行動内容	情報収集・導入の検討					
	実績	達成					
	備考	先進事例等の情報収集を行った。					
	開始年度	平成 24 年度	（経過年数 11 年）			達成見込年度	令和 年度
目標	年度	R4	R5	R6	R7	R8	
	指標						
	目標値						
	実績値						
	備考						
財政効果額（千円）							
計画改訂年度	令和 年度	改訂内容					

※内部統制：住民の福祉の増進を図ることを基本とする組織目的が達成されるよう、首長自らが、組織目的の達成を阻害する事務上の要因をリスクとして識別及び評価し、対策を講じることで、事務の適正な執行を確保すること。